

地域貢献活動

当会の考え方

当会は、長野県を事業区域として、県内のJA等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内のJAにお預けいただいた農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では、資金を必要とする農家組合員の皆さま方やJA・農業に関連する企業・団体ならびに県内の地場企業や団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当会は、農家組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

会員数

(単位:会員)

資格区分	H20年3月末	H20年9月末
正会員	47	47
准会員	132	131
合計	179	178

出資口数

(単位:口)

資格区分	H20年3月末	H20年9月末
正会員	5,831,449	5,927,815
准会員	2,961	2,911
合計	5,834,410	5,930,726

地域からの資金調達の状況

地域からの資金調達の状況

当会の譲渡性貯金を含めた貯金残高は、平成20年9月末で前年同期比2.8%増加の2兆1,720億円となりました。

当会では、農家組合員をはじめ地域の皆さまの計画的な資産作りをお手伝いさせていただくため、目的に応じた各種貯金や国債、投資信託等の各種商品の取り扱いをしております。

長野県JAバンクオリジナル商品



ご契約いただいた方に、長野県内の提携先温泉等施設で、ご契約の期間中ならどこでも何回でも施設に応じた割引サービスが受けられる利用券を差し上げるもので、県内JAで展開しております。

【提携先施設】(平成20年4月1日現在)

北信地区	野沢温泉、湯田中渋温泉郷、戸倉上山田温泉 ほか 70施設
東信地区	別所温泉、鹿教湯温泉、春日温泉 ほか 57施設
中信地区	大町温泉郷、浅間温泉、穂高温泉郷 ほか 63施設
南信地区	上諏訪温泉、蓼科温泉、屋神温泉郷 ほか 63施設
	合 計:253施設

地域への資金供給の状況

皆さまからお預かりしているJA貯金を源とした当会の資金は、農家組合員やJA、事業者、地元企業ならびに地方公共団体等においてご利用いただいております。

貸出金残高

区分	H20年3月末	H20年9月末
会員	45,286百万円	36,849百万円
地方公共団体等	7,848百万円	5,975百万円
その他(法人・個人)	317,116百万円	330,699百万円

制度資金の取扱状況(平成20年9月末)

資金名	概要	残高(件数)
農林漁業金融公庫資金※	国の施策に基づき、食糧の安定供給・農林漁業の振興・農山漁村の活性化等のために、農林漁業や食品産業への融資を長期かつ低利に行う資金。	27,159百万円 (2,796件)
国民生活金融公庫資金※	教育資金(入学資金および在学資金等)を低利にて融資する資金。	1,725百万円 (1,590件)
住宅金融支援機構資金	住宅の建設および購入等に必要な資金を長期固定かつ低利にて融資する資金。	64,710百万円 (6,707件)
農業近代化資金	施設の設置、農機具・家畜の購入など農業を営む方をバックアップする資金。	1,053百万円 (6件)
中山間地域活性化資金	農業を地域特性に応じて総合的に振興することにより、地域の活性化を図るための資金。融資内容が幅広く、農業者に限らず民間事業者一般も利用可能。	100百万円 (1件)
中小企業融資制度資金	中小企業の皆さまが、事業経営に必要とする資金を円滑に調達し、大きく飛躍していただくための低利融資制度。	64百万円 (2件)

< 当会が取り扱っている制度資金の一部です。 >

※ 上記農林漁業金融公庫資金、国民生活金融公庫資金は、平成20年10月1日より(株)日本政策金融公庫の資金として、それぞれ農林水産事業資金、国民生活事業教育資金となりました。

農業・環境関連資金のご案内

資金名	概要	
農業者向け資金 アグリサポートローン	長野県農業の担い手である大規模農家や農業法人等が行う地域農業および農村地域の発展に資する前向きな事業に対応し、農業振興をはかるための当会独自の資金。	
環境保全型資金	エコローン	公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人、地球環境国際規格ISO14001シリーズを認証取得する法人等を応援する資金。
	環境ビジネスローン	公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な製品の製造販売を行う企業を応援する資金。

< 当会が取り扱っている商品の一部です。 >

当会と新規に融資取引をいただく場合、「ISO14001」取得企業・事業者ならびに取得予定先に対しては金利を優遇させていただきます。

文化的・社会的貢献活動に関する事項

私たちは経営理念に基づき、地域に密着した事業を通じて、農業と自然を基本とした、みどり豊かな信州づくりを目指しております。

地域社会との信頼関係を築き、地域社会の一員としての責任を果たすため、本来の事業活動に加え、環境浄化の活動、地域文化・スポーツ活動への貢献、環境問題にも積極的に取り組んでまいりました。

これからも当会の経営理念に基づき、農村・地域・住民の方々本位のサービスに徹し、地域社会の発展に貢献してまいります。

JAバンク食農教育応援事業

食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもの農業に対する理解の深耕、農業ファンづくりや地域の発展に貢献することを目的に、平成20年度から「JAバンク食農教育応援事業」への取り組みを開始しました。

JAバンクでは、「食農・環境保全・金融経済」をテーマとする小学生向けオリジナル教材本を贈呈し体験学習等による学校での取り組みにも協力いたします。

また、有限責任中間法人JAバンクアグリ・エコサポート基金(農林中央金庫が拠出設立)は、JA等が行う「食農・環境保全・金融経済」を共通のテーマとした教育活動に対して費用助成を行うとともに、こうした取り組みへの拡充を目指します。

地域農業の担い手の育成支援

「JA長野県営農センター」は、連合会(JA長野中央会、JA全農長野、当会)共通機構として、それぞれの組織の持つ「営農」への知識を持ち寄り、長野県農業の生産振興を総合的に支援しております。地域営農の基盤づくりに向け、県下JA、連合会、行政と連携し、地域農業の担い手の育成支援を行っております。



公益信託 自然ふれあい教育振興基金

自然とのふれあいによる子供達の豊かな人間形成のため、県内の小学校、特別支援学校の自然・環境への理解を深める活動に対し、助成を行っております。

公益信託(JA長野信連50周年記念自然ふれあい教育振興基金)設定以来、交付回数は10回を数え、10回目は、里山の登山道・たんぼ水族館の整備、全校玉ねぎ栽培・販売活動などを対象に19校、6百万円の助成を行いました。

これまでに県内の小学校等に対する助成は、のべ168校、約55百万円となっております。

環境問題への取り組み

環境問題への取り組み

当会は、組織が環境に与える影響を継続的に改善し、自ら環境保全の取り組みを進める環境マネジメントプログラムシステムに関する国際規格であるISO14001の認証を、平成12年9月に本店・支店・事務所等県下全部署を対象に取得いたしました。

再生紙の利用、電気使用量の削減、エコドライブの励行、クールビズ・ウォームビズへの取り組みの他、環境事業への支援などに努め、また、「EMS研修会」を開催するなど取り組み強化に努めています。

「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します。」という当会の経営理念の実践を進めるなかで、今後も地域金融機関として一層の環境保全に努めてまいります。

ISO14001環境方針

長野県信連はJAと一体となり、総合金融サービス機能を備えた長野県JAバンクとして事業展開を図るうえで、環境問題への取組が必須の要件であることを認識し、以下の環境方針を定めます。

- 長野県信連は、地球環境の保全および汚染の予防に努め、継続的な改善を行うことをめざします。
- 関連する環境の法規制、および長野県信連が同意するその他の要求事項を順守します。
- 事業活動を通じ省資源・省エネルギーに努め、環境対応型商品の開発・推進ならびに情報提供による地域・会員・お客様への環境問題対応のご支援を目指し、環境目的・目標を設定し、見直しを行い環境問題への取組の継続的な改善に努めます。
- 本方針を文書化し、当会で働く、又は当会のために働くすべての人に周知徹底するとともに、その推進と維持に努めます。

この環境方針を内外に公表し、要求があれば提示します。

主な取組内容と実績

第8年度(平成19年10月～平成20年9月)		第9年度(平成20年10月～平成21年9月)
主な取組内容	実績・結果	主な取組目標
グリーン購入法の基準に沿った用度品の購入〈全部署〉	基準に沿ったアイテムの購入割合 82.2%	グリーン購入法の基準に沿った用度品の購入〈全部署〉
コピー用紙すべてを古紙配合率最高水準の用紙とする〈総務部他〉	基準に沿った用紙の購入割合 100.0%	コピー用紙すべてを古紙配合率最高水準の用紙とする〈総務部他〉
紙類(コピー用紙)使用の削減 〈全部署〉	削減手順に沿った取り組みの徹底	紙類(コピー用紙)使用の削減 〈全部署〉
電気使用量削減 ・照明消灯の徹底 〈全部署〉 ・パソコン、コピー機の節電 〈全部署〉 ・エレベーター利用を減らす 〈全部署〉	削減手順に沿った取り組みの徹底	電気使用量削減 ・照明消灯の徹底 〈全部署〉 ・パソコン、コピー機の節電 〈全部署〉 ・エレベーター利用を減らす 〈全部署〉
販促用斡旋資材をエコ関連商品とする〈営業統括部〉	販促用エコ関連商品の斡旋割合 42.8%	販促用斡旋資材をエコ関連商品とする〈営業統括部〉
顧客向けチラシ等へ環境情報を掲載し、環境改善をPRする〈JAバンク統括部〉	年2回掲載	顧客向けチラシ等へ環境情報を掲載し、環境改善をPRする〈JAバンク統括部〉
ホームページに環境情報を掲載〈経営企画部〉	年1回掲載	ホームページに環境情報を掲載〈経営企画部〉
環境事業の支援〈営業統括部・各支店〉	環境ビジネスローン・エコローンの営業推進	環境事業の支援〈営業統括部・各支店〉

資源の有効活用<全部署>

分別基準に沿ったゴミ分別の徹底

資源の有効活用<全部署>

環境ビジネスローン／エコローンとは？(以下参照)

環境ビジネスローン

公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な製品の製造販売を行う企業を応援します。

資金使途について

1. 公害(大気汚染・悪臭・騒音・振動・水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下等)を防止する製品
2. リサイクル資材(廃材・ペットボトル・家電品等)を利用した製品
3. 省エネルギー(ソーラー・新エネルギー等)システムに必要な機材
4. 低公害車の製造販売等の過程での設備資金・運転資金等

貸出対象先について環境保全のために必要な**製品の製造販売**を行う企業**貸出額について**

詳しくは下記本店営業部・各支店にお問い合わせ下さい。

貸出利率について

詳しくは下記本店営業部・各支店にお問い合わせ下さい。

償還期間について

設備資金	20年以内(内据置1年間を含む)
運転資金	1年以内

担保・保証について

担保	融資対象物件と必要により動産・不動産を徴求します。
保証	個人1名以上の保証人をお願いします。

エコローン

公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人、地球環境国際規格ISO14000シリーズ認証取得する法人等をそれぞれ応援します。

資金使途について

1. 公害(大気汚染・悪臭・騒音・振動・水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下等)防止
廃棄物・科学物質等の処理
リサイクル(廃材・ペットボトル・家電品等)
省エネルギー(ソーラーシステム・新エネルギー等)などの対策を講ずるための設備資金および運転資金
2. ハイブリット・天然ガス(メタノール・ディーゼル代替LPガス含む)・電気自動車等の低公害車購入資金
3. ISO14000シリーズ認証取得(取得後の維持)のための設備資金または運転資金

貸出対象者について

--

資金使途1について	環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人
資金使途2について	低公害車を購入する法人または個人
資金使途3について	ISO14000シリーズ認証取得を目指す法人 ISO14000シリーズ認証取得した法人

貸出金額について

詳しくは下記本店・各支店窓口にお問い合わせ下さい。

貸出金利について

詳しくは下記本店・各支店窓口にお問い合わせ下さい。

貸出期間について

設備資金	20年以内(内据置1年間を含む)
運転資金	1年以内
低公害車購入資金	7年以内

貸出方法について

設備資金 低公害車購入資金	証書貸付
運転資金	手形貸付

担保・保証について

担保	融資対象物件とそれ以外の動産・不動産に担保設定をお願いします。 ただし、低公害車購入資金およびISO取得資金につきましては無担保です。
保証	個人1名以上の保証人をお願いします。

お問い合わせ

詳しくは、下記窓口までお問い合わせ下さい。

店舗名	住所	TEL
本店営業部	長野市大字南長野北石堂町1177-3(JAビル1F)	026-236-2116
東信支店	小諸市大字諸417(JA東信会館1F)	0267-24-1111
諏訪支店	茅野市宮川1384-3-4	0266-82-8450
南信支店	伊那市伊那部字狐島4381(JA南信会館1F)	0265-74-1620
中信支店	松本市深志1-4-1(JA中信会館2F)	0263-35-3135

利用者ネットワーク

日頃、ご利用いただいている皆さまに有益な情報をご提供し、相互の交流を一層深める目的で様々な活動を行っております。

共栄会・信和会

当会でご融資のある法人の皆さまを対象に、外部より講師を招いての経済セミナー・時宜のテーマに沿った実務セミナー等を開催しご好評をいただいております。

また、会員相互の親睦交流によるネットワーク作りについてもお手伝いをしております。

JA年金友の会

県下JAで年金をお受け取りいただいている約20万1千人の皆さまにより組織されているのが「JA年金友の会」です。

JA年金友の会では、旅行、芸能祭、スポーツ等さまざまなイベントを開催して会員の皆さまのいきがいや、仲間づくりをお手伝いしており好評を博しております。

特にゲートボール・マレットゴルフについては、各JAでの大会のほか、県大会も実施し、会員の皆さまが日頃の練習の成果を発揮する機会であるとともに、交流の場ともなっております。

また、新たに年金を受給する方などを対象に、県下4地区に年金相談員を置き、各JAの店舗において年金相談会を開催しております。

金融情報誌「JAmp」

情報誌「JAmp」を毎月発行し、県内JAバンクの業務案内や最近の経済動向等、会員の皆さま向けに有益な情報をご提供しております。